

事務事業名 環境問題啓発事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：359

施策：	23	循環型・低炭素社会の構築	財務コード	01040106-03-00
基本事業：	05	環境保全活動の推進	担当部	環境経済部
基本事業の成果指標	環境保全活動を行っている市民数 環境保全活動を行っている事業所数		担当課	環境課
			担当係	環境保全



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
市民			<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題の標語、作文、絵画を小学生から募集し、環境を考えるきっかけづくりとする。 ・小学生用環境学習の冊子「地球にやさしくなる本」を作成し、環境問題の教材として市内小学校の4年生に配布する。 ・市民が自然とふれあい、学習する機会を提供し、人と自然が共存する重要性を認識してもらうことを目的に環境指標の森での自然観察会、星空観察会、水辺観察会を行う。 ・市民の環境に対する意識の向上と啓発を目的として環境関連団体や事業所とともに毎年11月にパープルプラザで環境フェアを実施する。 						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
環境保全活動が自主的に行われるよう市民の環境問題に対する意識を向上させる。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
観察会参加者数		人	173	109	130	130			135
観察会参加者の環境に関する意識変化率		%	71.8	81	87	80			90
5. コスト									
事業費		計	千円	918	326	1,550	1,605		
		国	千円	0		0	0		
		県	千円	0		0	0		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他 一般	千円	918	326	1,550	1,605		
正職員人工数		人工	0.9	0.9	0.9	0.9			
正職員人件費		千円	7,196	7,280	7,259	7,187			
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	8,114	7,606	8,809	8,792			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みの期間に市内各環境指標の森において、自然観察会、水辺観察会を行い、参加者の満足度を高める企画運営を行った。 ・職場体験として訪れた市内中学生のアイデアを生かしながら、啓発資材へのラベル作成作業を行った。 ・ダンボールコンポスト講座を開催し、環境に興味をもつように努めた。 ・環境問題等作品の公募テーマ範囲を拡げ、小中学生のもつ環境に関する興味を多様に引き出すように努めた。 ・ライトダウンキャンペーンの実施を公共施設と市内事業者に積極的に働きかけ、実施状況をHPで紹介した。 							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性		維持 見直し 廃止 事業終了				
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
第二次環境基本計画を策定し、環境目標を達成するため、各種の環境啓発を行う。また、環境問題の解決のため、市民・市民団体・事業者などと協働、連携を深め取り組みを進める。			備考・特記事項 or 進行管理欄						